

[HP 連合総研紹介目次へ戻る](#)

理事会・評議員会報告

『平成10年度事業報告、決算報告を承認』  
—第35回理事会・第33回評議員会報告—

連合総研は、11月26日東京YMCAホテルにて第35回理事会および第33回評議員会を開催した。主要テーマは平成10年度の決算報告であり、理事会と評議員会は議決手続きを除き合同で開催された。

理事会・評議員会は、出席者（委任状提出者を含む）が、ともに寄付行為の規定に基づく定足数を超過していることが確認された後、開会された。芦田甚之助理事長と浅野評議員がそれぞれ議長に選出された後、前回の理事会・評議員会（9月22日）以降の活動状況等について報告をした。

報告事項は、

- I. 財団運営に関する経過
- II. 研究委員会活動状況
- III. シンポジウム等の開催
- IV. 受託調査研究
- V. 広報事業の推進
- VI. 国際会議、海外調査への参加
- VII. 人事関連について

のそれぞれについてであった。このうち、研究報告書としては、『安心社会への新たな発展の布石～1999/2000経済情勢報告』（第一書林）を刊行した旨を報告した。

続いて、第1号議案「平成10年度事業報告に関する件について」の審議に進んだ。これは昨年10月1日に始まる1年間の事業の報告についてであり、I. 財

団運営に関する経過（理事会・評議員会等の開催）、II. 研究委員会活動状況、III. シンポジウム等の開催、IV. 受託調査研究、V. 広報事業の推進、VI. 賛助会員制度の設定、VII. 国際会議、海外調査への参加、VIII. 人事関連について、のそれぞれに関する事項であった。質疑の後、満場一致で報告どおり了承された。

第2号議案は、「平成10年度決算報告に関する件について・会計監査報告に関する件について」であった。「平成10年度決算報告書」に基づいた報告の後、渡部監事から「監査報告書」に基づいた報告があり、質疑の後、いずれも満場一致で報告どおり承認された。

さらに第3号議案「平成10年度剰余金の処分に関する件について」が審議された結果、提案どおり全額平成11年度に繰り越すことが認められた後、第4号議案（理事会）「評議員の補欠選任について」（評議員会）「理事の補欠選任及び参与の委嘱について」がいずれも提案内容どおり承認された。

新任理事、評議員、参与は以下のとおり。

退任理事 得本 輝人氏（今回）

退任評議員 服部 光朗氏（前回承認済）

野口 徹也氏（前回承認済）

新任理事 草野 忠義氏（自動車総連会長・連合政策委員長）

新任評議員 松井 保彦氏（全国一般委員長）

高島 順子氏（連合副事務局長）

新任参与 得本 輝人氏（JC議長）

---

[HP 連合総研紹介目次へ戻る](#)